



SDGs 達成に向けた取組み

未来の世代へつなぐ地域・社会づくりを



目的・背景

弊社では SDGs17 のゴールのうち No.11 「住み続けられるまちづくりを」及び No.8 「働きがいも経済成長も」を指針として、施工面や雇用面などで様々な取組みを行っております。施工面では、環境に影響が少なく耐候年数の長い塗料を積極的に使用し、雇用面では、積極的に従業員の正社員雇用・スキルアップに努め、給与のベースアップも行っています。働きがいのある環境で、安心して住み続けられる地域づくりを行い、それらを未来の世代へと託し、つなげていけるような取組みを続けています。



具体的な取組内容

令和6年4月

請負現場での無駄な塗料や養生資材の消費を減少させるため、業務の一部デジタル化を積極的に行い、寸法計算等を効率化させ、産業廃棄物の発生を減らす取組みを行いました。

令和6年7月

関西ペイント主催の講習会に参加し、新技術等に関する情報収集を行いました。

令和6年8月

所属する塗装協会が主催し、約 30 名ほどが集まった塗装ボランティア活動に参加しました。

令和6年10月

従業員に対し、2.5%程度の昇給を行いました。

令和6年11月

塗装業に関連する多くの業者が参加した情報交換会に出席し、業界が抱える課題や業務効率化方法、新たな業務資材などに関する情報収集を行い、業務の改善・効率化の検討を行いました。

令和6年12月

協力事業者へ複数の技能講習会等に参加していただき、スキルアップを図ります。

令和7年2月

令和6年度の取組事例と成果をもとに令和7年度の経営方針の策定案作成を行う予定となっています。

成果

- ①従業員に対し、直近1年以内に2度の3%前後のベースアップを行いました。
- ②塗料・関連資材などの廃棄量を約10%削減できました。
- ③関西ペイントが推進するリフォームサミット登録店制度にて、愛媛に7店舗しかないプラチナ登録店の認証を受けました。※令和6年12月現在

- ① SDGs17 のゴールのうち No.8 「働きがいも経済成長も」を実現するため、業務効率化に貢献した従業員に対し令和5年度から最大5%以上となる積極的な賃金のベースアップを行いました。従業員の貢献に対して正当な成果物を示すことなどにより、従業員が向上心を持って働ける労働環境の構築に今後も取り組んでいきます。

- ②効率的な推量計算を行うことにより、必要な塗料総数や資材数などを発注・在庫管理を行うことにより資材ロスの削減に努めました。その結果、お客様への費用負担の減少、排出ゴミ10%程度の削減を実現することができました。

- ③これまで継続してきた実績が認められ、関西ペイント株式会社が推進するリフォームサミット登録店制度にて令和6年12月現在で、愛媛県に7店舗しか存在しないプラチナ登録店としての認可を受けました。この認可により、さらに高品質な施工をお客様に対してご提供できることとなりました。



担当者の思い

会社を挙げての SDGs への取組みは、私たちの大きな意識改革につながりました。業務への向上心は、個々の従業員のパフォーマンスを向上させるとともにお客様への満足度を高める要因にもなっていて、大変良い好循環につながっていると思います。今後はこれらの取組みを広報活動につなげながら、お客様・地域の方々・未来の世代へ向けて、誠心誠意、私たちが行える取組みを続けていけたらと考えております。

〈代表取締役 西市 匠〉

